

令和５年度 小谷村教育委員会 ７月定例会 会議録

◎開催日時 令和５年 ７月 ２５日 （火）

開会：１６時 ３３分

閉会：１７時 １０分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明
教育委員 片山 弥生
教育委員 松澤 彰一
教育委員 深澤 和子

◎欠席者 教育長職務代理者 太田 久吉

◎傍聴者 な し

◎職務のため出席した者 教育課長 太田 勝

１ 開 会 （１６：３３）

○教育長 令和５年度小谷村教育委員会 ７月定例会の開会を告げる。

定刻を少し過ぎましたが、これより ７月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

２ 日程の報告

日程第 １ ６月定例会会議録の承認

○教育長 日程第 １ということで、前回会議録の承認になりますが、事前に前回会議録を送付させていただきましたが何かお気づきの点などございますでしょうか。

《特になし》

ありがとうございます。では、送付したものを会議録としてお認めいただいたということで宜しくお願い致します。

○出席委員 一同了承

日程第 ２ 教育長事務報告

○教育長 日程第 ２、教育長事務報告になります。次第の裏面に前回 ６月 ２８日の定例教育委員会から本日 ７月 ２５日まで、私の出席した行事等を記載してありますのでご覧いただきたいと思います。ご質問等あれば後刻お願いしたいと思います。

日程第 ３ 報告及び協議

１ 児童生徒の様子について

○教育長 日程第 ３に移ります。報告、協議事項ですが、今日は議案は特にございませ

るので報告事項となりますが、1 児童生徒の様子についてです。

(ここから非公開)

(ここまで非公開)

1 学期の主な最後の行事が終わりました。7月12日から13日には小学校5年生が臨海学習で菊川市を訪問して、横地小学校と交流して参りました。お手元に菊川茶がございますが、お土産でいただいたものですので、お召し上がりください。

中学生については7月19日から20日の日程で1年生が雨飾高原でキャンプを実施しております。

夏季休業につきましては、小学校が本日から8月18日まで、中学校が明日から8月18日までとなります。

2 台湾交流研修について

○教育長 続いて台湾の交流研修事業についてですが、下見に7月9日から12日まで、私と太田課長と、出口校長先生と中山先生の4名で行って参りました。本番は10月16日から20日まで、今年度は2年生19名と3年生19名、あと学校から5名、教育委員会2名の予定です。相互交流ができるようになったので、台湾からも年が明けて日本に来る中で、1月22日から24日まで、小谷村に訪問する予定になっています。スキー交流他、学校での交流を予定しております。

3 公営おたり塾夏期講習について

○教育長 公営おたり塾の夏期講習の関係については、8月7日から8月11日まで、中学校コース、高校コースということで開講を予定しており、37名の受講を予定しております。

4 当面の予定について

1) 令和5年度 二十歳の集い

○教育長 当面の予定についてですが、令和5年度、小谷村二十歳の集いについては、8月13日の日曜日、10時から予定しておりますので、教育委員の皆さんもご出席をお願いします。

2) 令和5年度 小谷村総合教育会議について

○教育長 毎年開催しております令和5年度の総合教育会議ですけれども、出来れば来月の定例教育委員会に合わせて、同日で行えれば良いかと思いますが、来月8月25日を定例教育委員会に設定しますと、終わってから17時30分から19時位の間で総合教育会議を行いたいと思いますが、そんな予定で組んでも宜しいでしょうか。

○出席委員 一同了承

○教育長 では、総合教育会議を令和5年8月25日金曜日の17時30分から19時で予定したいと思います。これについては改めて通知しますが、村長と懇談する機会となりますので、何かございましたらその時にお願いしたいと思います。

3) 保小中合同職員会議

○教育長 3ですが、保小中合同職員会議がありまして、この中で公開授業や研修があります。おたり学校園運営委員会の皆様にも案内が出ることになっています。8月30日の水曜日なんですが、13時40分から小谷中学校において公開授業や授業研究会、協働の学びの研修会というのがありまして、協働の学びの研修会についてはコミュニティスクールについての講演等ありますので、委員の皆さんにも聞いていただきたいということで、別途案内が出るようになっていきますのでご覧いただき、ご参加いただければと思いますので宜しくお願いします。

日程3につきまして、何かご質問などございますでしょうか。

○出席委員 特になし

日程第4 自由討議

○教育長 特になければ自由討議となりますが、委員さんの方からお話があればお願いします。

○深澤委員 学校給食費のアンケート調査があったと思いますけど、もう集計とかされているのでしょうか。

○教育課長 夏休み前までに、ということで先週末までに提出をお願いしていたものが学校から届いたところです。ちょっとまだまとめていません。これからまとめて、これは9月補正にも関係してきますので、8月上旬にまとめられたらと思っています。結果はまた委員の皆さんにもお知らせしたいと思っていますが、丁度、総合教育会議の頃には何かしらものをお示しできるかと思いますが、まだちょっとまとめではない状況です。

○深澤委員 教育委員会としては無償化にしたいということで進めていくことになるのでしょうか。

○教育長 よほどアンケートの中で無償化反対とかあれば別ですが、概ね、数はまとめてないんですけど、ある程度の負担は仕方ない、補助額増やしていただきたい、という感じですかね。

○教育課長 アンケートとしては、今のまま保護者の負担は必要だ、というのが1つ、負担はすべきけどもう少し負担額を減らしてほしい、無償化にしてほしい、自由記述、の4つの問い方をした部分があって、その中で言うと、1、2あたり親の負担は必要だ、必要だけど村の補助額を増やしてほしい、と、完全無償化と、パッとみた感じですが、6対4くらいでしょうか。

○松澤委員 完全無償化が4ですか？

○教育課長 そうです。本当にザッと目を通してだけで数えたわけではありませんが。

○深澤委員 給食費を払っている保護者に対してのアンケートですよ。村長が負担しましょう、と言ってくれているから、いや要りません、という人は支援していただける立場の人たちだから多分あまりいないかなと思います。村民全体のアンケートではないですもんね。

- 教育長 前回の議会では、6月議会では補正予算を提出してなく9月に出しますという中で、今年については9月に補正予算計上する予定にしています。今年は2分の1補助、来年度の当初予算でもう1回全額で出すのかどうするのか、アンケートまとめてみたいと思います。本当は国の財源が明確になれば説明しやすいんですが、村長は国の財源がなくても検討してやっていきたいという気持ちはもっています。
- 深澤委員 色んな物価が上がったりとか、予算をとっていても高騰して給食費を上げざるを得なくなるかもしれないので、上がって来た時も完全無償化といったら全額出さないといけないから、村の予算がどんどんふくらむかもしれない、ということは思っていて、前回の教育委員会で村長さんからお話があった時は、財源という観点からあまり考えなかったんですけど、議会の話でそこが議論されたと聞いて、そこに予算をかけると他を減らさないといけないというか、どこからか考えたときに、絶対無償化にしなければいけないのか、と言われたら考えないといけないのかなと思ったりしました。いずれ国が無償化にするとやっているから、それを見越して暫定的に小谷村はやるっていう感じなんではないでしょうか？国が無償化に踏み切れば財源問題を考えなくて良いから、その間なんではないかな？
- 教育長 多分、国で出すようになっても全国一律というか、そういう算定になることも考えられるので、給食に係る経費は違いがあるのでどうしても村で見ていく部分はあると思います。前回お話のあったとおり、国の額に合わせて給食の質を落とすわけにはいきませんので、必要な額はどうしてもみないといけないと思います。
- 松澤委員 給食費も人数によって仕入れも全然違うから、それは人数多い方が安いですもんね。
- 片山委員 例えば、献立の関係上、この食材はいつまでに必要とかあると思うんですけど、野菜とか、提供してくれる方いませんかとか、食材を入手するとかの方法はできないのでしょうか。
- 教育課長 昨日、調理場に行って来て、農家さんにこういう仕様で出してくださいといった規格というか、あまり大きさがっても困りますし、ジャガイモもメイクイーンは楕円だから調理の関係で困るとか、その辺をまとめてきました。野菜など出せる範囲で出してもらえよう取り組んでいて、農家さんの支援にもつながるので地元食材使って欲しい声もありますので、無償ではないのですが、業者に頼むよりも地元からという感じで。
- 片山委員 無償でもいいですよとか、ないですかね。
- 教育課長 それはそれで出してもらえたらありがたいですね。
- 深澤委員 献立が決まっていて、その時に何が何キロ必要で、その時にないと困りますし、必ず確保する必要があって、給食提供の時間もあるのでサイズが違い過ぎて調理に手間がかかるのも困る、とかいう話を聞いたことがあります。
- 教育長 必要な時に必要な分が確保されているので、沢山採れたから使ってください、という感じも難しいところがあります。
- 深澤委員 カロリー計算もされていますしね。
- 松澤委員 先の部分まで献立組んでの注文だから、中々難しいですね。

- 深澤委員 竹の子の時、メニュー変わっていましたね、旬の食材が採れなくて。
- 松澤委員 時期的なものもありますもんね。
- 深澤委員 あー大変なんだなと思いました。
- 教育課長 翌週の献立と入れ替えてましたね。
- 片山委員 家庭料理とは違いますもんね。
- 教育課長 なるべく地元食材を使いたいということで、注文をかける予定のものをマイスターさんに予め連絡して、このうちこれは A さん、これは B さんが納品できます、といった返事をもらって、その分引いて業者に発注しているんですけど、それを農林係と調整して、一般の農家さんのとりまとめをしてもらえるなら、そういう使い方が出来るかどうか、今、取り組んでいるところです。
- 教育長 無償化については、次回総合教育会議でも話でいただければと思いますが、タイミング的にどこまで補助するかということになるかと思いますが、中々難しいところです。
- 深澤委員 話が変わりますが、台湾交流の相手の学校は 2 校なんですか？
- 教育課長 最初は二水国民中学校、規模的には小谷中くらいです。その交流宿泊施設、合宿所みたいなところですが泊まって、学校裏にあるアスレチックみたいな体験や、竹細工の体験を見てきたので、選択制で出来る感じになると思います。次の竹塘国民中学校は・・・どんな感じでしたっけ・・・
- 教育長 竹塘国民中学校の方が大きい学校で、二水では規模が小さく単独対応が難しい部分もあるので、合同で受け入れとなるようです。竹塘の校長先生が交流の最初から携わっていた先生で小谷にも何回か来ています。二水から竹塘に移っています。規模的に二水単独だと難しいので 2 校合わせてとなります。
- 深澤委員 小谷に受け入れるときはそのうちの希望者が来るということですか。
- 教育長 はい、そうです。システムの違いと言いますか、台湾は寄付と言いますか支援金みたいなのを集めて参加している感じです。村でみんな出します、という感じではなく組織で出している感じです。
- 深澤委員 生徒個人が払う訳ではないですか？
- 教育長 その辺もあると思いますが、ちょっと金額までは分かりません。
- 松澤委員 小谷は全額村が負担ということですよ。
- 教育長 はい、小谷は全額です。松川村は 3 万円ほど個人負担があるようです。
- 深澤委員 松川はどこへ行くんですか。台湾ですか？
- 教育長 松川も台湾です。小谷の行っているところと同じようなところで、近くと聞いています。松川は作文とか書いてもらって選抜で、多少なり負担があって参加しているそうです。台湾からくるときはホームステイかもしれません。
- 今年は 2、3 年生合同で参加人数が多いのですが、通常ですと 20 名ほどなので動きやすいと思います。
- その他、何かございますでしょうか。
- 出席委員 特になし

日程第 5 次回委員会の開催予定

○教育長 それでは次回委員会の会議を、8月25日金曜日の16時30分から定例の教育委員会を行いまして、終了後の17時30分から総合教育会議を行うということで予定していただきたいと思います。宜しくお願い致します。村長との懇談内容についても考えておいていただけたらと思います。

○出席委員 一同了承

○教育長 それでは暑い中ありがとうございました。

○教育長 閉会を告げる。

(17 : 10)